

新横浜出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京 浜 河 川 事 務 所
新 横 浜 出 張 所 発 行
電 話 0 4 5 - 4 7 6 - 5 0 0 3
2010年12月06日【第 9 号】

オランダ王国政府視察団が鶴見川多目的遊水地・日産スタジアムを視察



オランダ王国視察団との記念写真(越流堤で)

地球温暖化適応の事例視察のため来日されたオランダ王国政府視察団が、平成22年11月9日、鶴見川多目的遊水地と日産スタジアムを訪れ、鶴見川流域の総合治水対策についての視察を行いました。流域の都市化に伴い頻繁に発生する洪水に対して、鶴見川で取り組まれてきた総合治水対策の経緯や鶴見川多目的遊水地の機能と効果についての説明をはじめ、遊水地の越流堤も視察されました。

越流堤に到着したのは、夕方近くになりましたが、夕日を浴びた日産スタジアムと、遠くにそびえる富士山の絶妙な風景に、一行からは感動のため息が聞こえて来るようでした。

鶴見川遊水地に12月3日朝方洪水が流入しました

前線を伴った低気圧が急速に発達しながら、日本海を北東に移動した影響で、関東甲信越の広い範囲で雷を伴った激しい雨が降りました。この前線の影響で京浜河川事務所管内では、鶴見川（寺家橋雨量観測所）で総雨量112mm、恩田川（長津田雨量観測所）で総雨量131mmに達する大雨となりました。

鶴見川では、この洪水による影響で水位が上昇し、3日8時17分から洪水調節を目的とする「鶴見川多目的遊水地」に水が流入し始め、約62,000 m³（速報値）の水を貯留しました。

平成15年6月の運用開始以来、8回目の洪水調節となります。また、冬に洪水調節を行ったのは、初の記録です。これも地球温暖化の影響なのでしょうか。

今回は、記録づくめの雨でした（速報値）

観測地点	観測時間	観測値
寺家橋雨量	7時～8時	41 mm
12月の観測史上（33年間）第1位		
長津田雨量	7時～8時	54 mm
12月の観測史上（33年間）第1位		
亀の子橋水位	8時50分	6.26m
12月の観測史上（43年間）第1位		



越流堤を超えている
洪水の様子
(間近で撮ったもの)

鶴見川堤防除草工事に関するご意見について



民地側に飛散している鶴見川堤防の刈草

鶴見川堤防天端に飛散している刈草



鶴見川の堤防除草工事は、今年度3回から2回刈りに、集草回数は3回から1回に見直しを行いました。

この除草は、11月中旬で終了しましたが、沿川にお住まいの方にはご迷惑をおかけしました。

この間、多くの方から除草に関するご意見を頂きました。ご意見は、約60件(11月末時点)になりました。

皆さんからのご意見については、出来るだけ現地を確認し、私有地や道路へ刈草が飛散している場合は、最低限の対策を実施しています。

除草工事の実施にあたっては、コスト削減の様々な取り組みや今回頂いた意見を参考に、進めて行きたいと思えます。

駒岡5丁目の工事中間報告です

9月号で紹介した鶴見区駒岡5丁目の堤防補強工事の現在の状況です。

H22.11.30現在進捗写真(川裏・下流より上流を望む)



駅からウオークで多くの方が来館

9時から人がいっぱい

鶴見川流域センターの来館者数が昨年度実績を超えました

11月の来館者数は、11団体の他、JR東日本と東急電鉄共同主催の駅からウオークで多くの来館者があり、全体で約3,800人となりました。

これで4月以降の来館者が、約16,600人となり、昨年度の約16,000人を4ヶ月も早く超えることが出来ました。

12月3日に鶴見川遊水地に洪水が流入しましたが、それらの写真も展示しています。

間近で撮った写真をご覧ください。

【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

(鶴見川流域センター直通)

平成22年11月の来館者数 3,834人

あとがき

今年は無いかと思っていた「鶴見川遊水地への流入」が12月に入ってからありました。11月以降は、河川内の工事が本格的に行われていまずので、こういう出水は気になります。

先日、一緒に堤防を歩いていた職員が、犬のフンを踏んづけました。かなり注意しても、このような事が起こります。犬を散歩している方は、放し飼いにせず、フンの処理はこまめに行なって欲しいと思います。

最近、鳥や猫にエサを上げるのを止めさせてと言う要望も増えています。洗濯物が鳥のフンで汚れてしまうということもあるようです。

『新横浜出張所だより』編集長(上林喜美夫)